

●本説明書使われているマークには以下のような意味があります。

▲ 警告

…取付けを誤った場合に、使用者などが死亡又は重症を負う危険が想定されます。
冒頭に記載していますので、必ずお読みください。

▲ 警告

- ベランダ、バルコニーの手摺りに取付ける場合、物干し竿が床面（途中に足が掛けられる場所があるときはその高さ）から650mm以上の高さになるように取付けてください。650mm未満になりますと幼児が足を掛けて手摺りを乗り越えて落下するおそれがあります。
- ベランダ、バルコニーの手すりの外側には絶対に取付けないでください。物干しが落下した場合に、人に当たるおそれがあります。

※取付け上のお願

■躯体への固定

- ・強度が保持できるように下表の取付け方法に従って取付けてください。
- ・躯体への固定は、構造別に下表の指定のネジ・ボルトを使用し、必ず締め付けてください

構造	指定ネジ・ボルト	取付け方法
在来	M8X90コーチスクリュー	躯体に30mm以上ねじ込んでください。
2X4	M8X90コーチスクリュー	躯体に30mm以上ねじ込んでください。
鉄骨	M6ボルト	先付け：鉄骨貫通M6ボルトで固定してください。 後付け：鉄骨にタップをきり、M6ボルトで固定してください。 タップがきれない場合は、取付けないでください。
RC	M6アンカーボルト	アンカーボルトを躯体に30mm以上埋め込んでください。

※上表の指定ネジ・ボルトの材質はステンレス製のものを使用してください。

また、鉄骨・RCの躯体に固定する際は、市販のボルト、アンカーボルトをご用意ください。

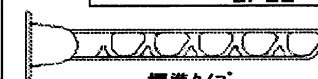
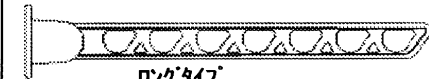


- ・後付けの際、躯体位置がわからない場合、及び躯体が強度を保持できない場合は取付けないでください。
- ・防水層及び仕上げ材（モルタル）部分のみへの取付けはしないでください。

■固定部の確認

- ・上表の取付け方法で固定した上で、製品の物干し角度を変更してみて、取付部にガタツキがないことを確認してください。

部品一覧

※()内数量は1本入りセットの入数です。

 <p>標準タイプ</p>	 <p>ロングタイプ</p>	<p>物干し金物本体 …… 2本 (1本)</p>	 <p>六角コーチスクリュー …… 4本 φ8×90 (2本)</p>	 <p>平座金・六角座金 …… 4枚 呼び径 8 (2枚)</p>
--	---	-------------------------------	---	--

■取付け手順

- ①ドリルで穴径φ6mmの下穴を深さ80mmあけてください。
 - ・外壁の上から取り付ける場合には、コーキング材を下穴に充て込んでねじ止めしてください。
- ②本体を同梱のコーチスクリュー2本で、ガタツキのないよう固定してください。
 - ・通気工法の場合、構造躯体に有効寸法30mm以上の取付をしてください。

■取付け詳細

